

2026/8/19	
議 事 録	
アパレル造形科 教育課程編成委員会ミーティング	
日 時	2026年8月6日(木) 16:00～17:00 オンライン
場 所	東京服飾専門学校(3FH4) 豊島区巢鴨1-19-7
企業出席者	株式会社ステップス常務取締役 塚田 龍一様
	株式会社クレヨン人事営業部マネージャー 森井久美子様
	ソーイングアサヒ株式会社 代表取締役 高橋英一郎様
	常勤講師:石川・中島・花園 ビジネス科学科長・石川誠 / 造形科学科長・鷺
欠 席 者	1名
概要	1.教育課程編成委員会の学内位置付けと、教育内容向上への取り組み
	2.教育・育成内容向上に関する取り組み(成果・課題)
	以上について業界の求める人材を学科として育てているか、意見を収集して改善を図る
内 容	挨拶 ・教育課程編成委員会の学内位置付けと、教育内容向上への再確認 ・当校教育理念の共有と時代・価値変化に伴う意義説明
	・教育課程編成委員会の趣旨を説明。 ・今回の教育編成委員会の目的と議事項目の紹介。 ・出席者ご紹介(業界団体様・企業様・非常勤教員様)
	・アパレル造形科
	①1年基礎科
	はじめに洋服を作る事において必要な基礎部分、自分の作りたい服をデザインし、製図、生地を裁断
	縫製を行う、一連の流れを身につけさせる事と、総合的に洋服をとらえる事が出来るような授業内容に重きを
	おいている。しっかりと将来自分の目指す仕事につけるように、学生のうちからやりたい事、出来る事の見極めが
	つけられ、目標に向かって努力できるように指導を行なってゆく
	②2年アパレル造形科デザイナーコース
	アパレルデザイン実習→ポートフォリオ作成(デジタルツールの使用、就職活動)
	デザインワーク→Tシャツのシルクスクリーン・服飾技術実習→デザイン・パターンを意識した作品作り
	③2年アパレル造形科パタンナーコース
	アパレルCAD→CADの操作・コントロールキーの学習、ポートフォリオ制作(就活用)
	ドレーピング→デザインによるピン打ちのテクニック・PM検定の対策・服飾技術実習→デザイン・パターン
	作品作り・パターンCAD操作の習得を指導、検定習得の指導、アパレル業界で活躍できる知識の習得
	Ipadを使用したデザイン画、平絵、インタラクティブボードを使用したプレゼンテーションの強化
	④3年専攻科
	アパレルのデザイナー、パタンナーとして、必要な知識、高度な服作りができるように指導してゆく。
	⑤企業連携実務講座
	*キュリアスデザイン連携授業/店頭リサーチ(新宿ルミネ2)を行い、売り場に求められるアイテム、単価を想定
	しながらデザイン画を学ぶ。
	デザイン画のマーケットインとプロダクトアウトという2つの違いを学ぶ
	デザインを生地に落とし込み、縫製仕様書、パタンナー、工場、生産部に渡すまでの工程を体験
	最後に学生によるオリジナルブランドプレゼンテーション
	[外部見学]
	*内田染工場訪問/染色に関する基礎知識とSGDsに基づく環境を配慮したモノづくりの対応
	メイド・イン・トウキョウに対するこだわりと次世代への価値観の継承
	*2年は後期ビッグサイトにて生地の展示会、東京ファッション産業機器展を見学予定
研修活動	・職員による勉強会の強化 職員によるミシンなど新しい機材、縫製ルートの確認などの工場見学、研修 有限会社ファッションしらいし、工場見学、会社の歴史、海外ブランドとの直接契約に至るまで。
上記学習報告書を拝読して頂き 委員様からの質問事項等	・現場主義で実践的な授業内容に魅力を感じる。 ・職場では研修なしですぐ現場に入ることが多いため実践重視でカリキュラムが組まれていて、とても良い。安心して現場に送り出せると高評価を頂く。
作成者 鷺典子	